



社協 たてやま

秋号

R4. 9. 20 発行 No.156

この広報紙は共同募金の
助成金で発行しています。



館山市なのはなシニア連合会 高齢者体育大会開催

6月17日に館山市民運動場にて、第39回高齢者体育大会が行われました。

令和元年房総半島台風、新型コロナウイルスの影響で令和元年の大会を最後に中止が続きましたが、3年ぶりの開催ができました。この大会は、なのはなシニア連合会に所属しており、それぞれの地区で趣味の運動に取り組まれている老人クラブ会員が出場し、楽しみながら親睦を深めるものです。感染予防を徹底しながら、会員全体での久しぶりの行事に皆さん和気あいあいとプレーしていました。当日の天気は終始曇り空でしたが、雨に降られる事もなく、無事に大会を終えることができました。

競技種目はグラウンドゴルフ、ペタンク、輪投げの3種目です。グラウンドゴルフとペタンクの上位入賞者が鴨川市総合運動場で行われた安房地区の大会へと出場しました。

このように、体を動かすことは健康増進に役立ちます。いつまでも健康に過ごすためには日々の積み重ねが大切です。コロナの影響から、人と関わる機会が減っているかと思いますが、これからも健康第一で過ごしてほしいと感じます。

興味をお持ちの方、なのはなシニア連合会入会希望の方は社会福祉協議会まで。

編集・発行/館山市社会福祉協議会
館山市北条402 市役所4号館内
TEL.23-5068 FAX.22-8805
e-mail madoguchi@fukushi-tateyama.or.jp
URL <http://www.fukushi-tateyama.or.jp>

令和3年度 共同募金 募金額 9,595,618円

令和3年度に館山支会に集められた募金は、千葉県共同募金会で配分され、令和4年度の「共同募金地域助成額」として館山市社会福祉協議会に助成されます。
ご協力ありがとうございました。

令和4年度 共同募金地域助成額 8,555,000円

<内訳>

福祉相談事業	159,000円
社協支部事業	1,803,000円
地域福祉事業	2,451,000円
ボランティア活動事業	516,000円
民生委員業務受託事業	713,000円
老人クラブ業務受託事業	80,000円
福祉団体助成事業	2,290,000円
応急援護事業	50,000円
日常生活用具整備事業	240,000円
日常生活用具給付事業	203,000円
歳末助け合い事業	50,000円
合計	8,555,000円

令和4年度、千葉県共同募金会に92件、641,790,000円の広域助成申請がありました。

申請金額と昨年度の募金実績等から本年度の共同募金目標額を算出しました。

共同募金がどのように役立てられているか、ホームページでご覧いただけます。

- ・中央共同募金会
<http://www.akaihane.or.jp>
- ・千葉県共同募金会
<https://akaihane-chiba.jp/>

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

共同募金は、社会福祉事業の推進に向けて全国一斉に行なわれる募金運動であり、「赤い羽根共同募金」と親しまれています。共同募金は、使い道や集める額（目標額）を定めることが義務付けられている募金です。

目標額の決め方は、県内の社会福祉施設や障害者団体、ボランティア団体等から活動に必要なお金を事前にとりまとめ、使途計画を立ててから行うもので、「計画募金」と呼ばれています。そのため、使途が明確であるという特徴があります。

館山市では計画された助成予定総額から一世帯当たりの目安である500円や、市全体での目標額が割り出されています。赤い羽根募金は千葉県共同募金会の計画に沿って、来年度前半と、緊急性の高いものは本年度後半に助成されます。

なお、12月に実施されます歳末たすけあい募金につきましては、年内に市内社会福祉施設入所者や、生活困窮世帯等にお届けする予定となっております。

【令和4年度 館山市の目標額】

赤い羽根共同募金 9,780,000円
(1世帯当たりの目安500円)
歳末たすけあい募金 5,210,000円
(1世帯当たりの目安300円)

【令和4年度 千葉県の目標額】

千葉県の目標額 630,000,000円
赤い羽根共同募金 390,000,000円
歳末たすけあい募金 240,000,000円



地域の福祉のために募金にご協力ください



千葉県共同募金会
館山市支会長
金丸 謙一

赤い羽根をシンボルとした共同募金運動が、10月1日から12月31日までの期間、地域福祉の向上をめざして全国一斉に行われます。

この運動は、第二次世界大戦後、人々の生活が苦しい時代にみんなで助け合っていこうと、昭和22年(1947年)に始まり、今回で76回目を迎えました。

集まった募金は、民間福祉団体やボランティアによる地域福祉活動を支援する財源として助成され、福祉事業の発展に役立てられています。

今年も、これまで同様、みなさまの温かいお気持ちにより支えられてきた「赤い羽根共同募金運動」にご賛同いただき、ご協力をお願いいたします。

～募金方法は～

○ご家庭で○

- 【戸別募金】 町内会(区)長さんにご協力をいただき、各家庭へ、戸別にお願ひに伺います。
- 【大口募金】 民生委員さん、町内会(区)長さん、社会福祉協議会役員が商店・企業・個人の賛助者を訪問してご協力をお願いします。

○職場で○

- 【職域団体募金】 一般企業・団体・官公庁などにお勤めの方に、ご協力をお願いします。

○学校で○

- 【学校募金】 子どもたちの福祉の心を育む目的で各学校に、ご協力をお願いします。

ご寄附のお礼

(受付順・敬称略)

温かいお気持ちをありがとうございました。
みなさまからの寄附金は、地域福祉活動に活用させていただきます。古切手や使用済みテレホンカードは、「NPO法人誕生日ありがとう運動本部」へ送り、バザーや海外旅行のおみやげとして販売し、福祉施設等の活動資金となります。

寄附

(社会福祉振興基金)

R4.5.3 ~ R4.8.1

レインボーコーラス	200,000円
舞花カラオケ愛好会	20,000円
匿名2件	114,591円

善意の寄附

R4.5.3 ~ R4.8.1

▼古切手.....46件

伊豆倉和之・加藤建設(株)・安西和代・(株)ときわや・(有)西岬種苗・館山市地域包括支援センター
たてやま・森田麻美・篠塚和則・館山信用金庫・加藤和代・芝崎さくら

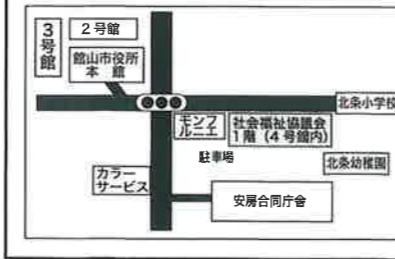
会・館山老人ホーム・小林肇・弓削敏子・ジェイアールバス関東(株)館山支店・上町城山寿会・金子佳子・館山教会附属保育園・早川電工(株)・吉田興業・(有)南創・(有)大幸園茶舗・杉本良治・安藤表具店・星真喜子・田村すみ子・石井商店・グループホームみなと・加藤建設(株)・吉永悦子・(有)鈴木建材興業・館山市地域包括支援センターことぶき・オリーブ薬局・清川整形外科・カーサービスシーフ
ラッグ・匿名11件

▼使用済みテレホンカード 3件

安藤表具店・匿名2件

※古切手及び使用済みテレホンカードのみお預かりしております。

【受付・お問合せ】
館山市社会福祉協議会事務局
☎23-5068 FAX 22-8805
館山市北条402(市役所4号館内)



第37回 館山市社会福祉大会開催



本大会は福祉関係者が一堂に会し、社会福祉の発展に寄与された方々を表彰し、感謝を表すために開催いたします。みなさまのご来場をお待ちしております。入場は無料です。

※新型コロナウイルス感染状況により、開催内容等変更させていただく場合がございます。予めご了承願います。

Contents

大会式典

- 福祉功労者表彰及び感謝状贈呈
- 記念講演

日時：令和4年11月29日(火)

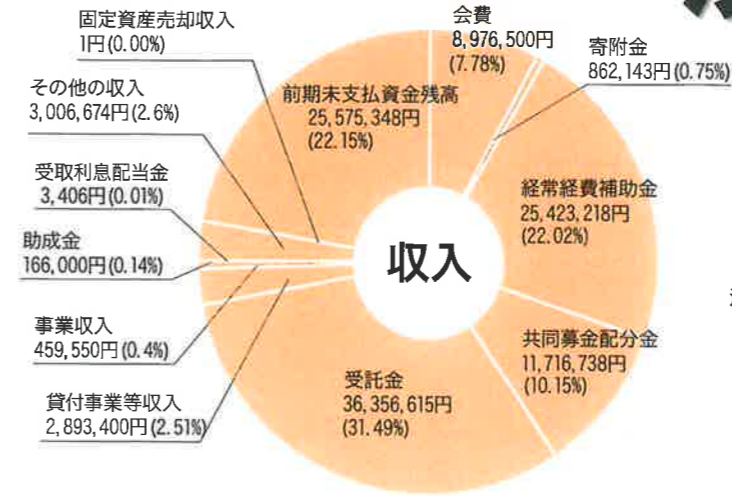
開演：午後1時30分～(開場 午後1時00分)

会場：南総文化ホール 小ホール

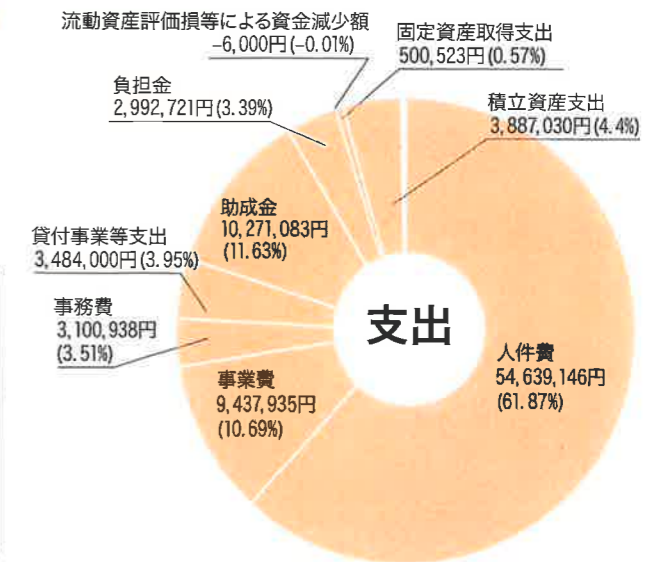
令和3年度

決算報告

収入 115,439,593円



支出 88,307,376円



繰越金合計.....27,132,217円

法人運営事業繰越金	13,176,888円
貸付事業繰越金	1,584,442円
社会福祉振興基金事業繰越金	6,039,820円
受託事業繰越金	6,331,067円

令和3年度 事業報告

地域での福祉活動

市内15支部での食事サービス・友愛訪問・地域ボランティア研修・ふれあいいきいきサロンへの支援などを実施。地域における支え合いの体制づくりを推進。地域での生活の困りごとを、丸ごと支援窓口・包括的相談支援事業として相談を受け、各関係機関と連携し、相談対応と共にニーズの把握を実施。

在宅福祉機器の貸出・給付

社協に登録している福祉ボランティアの活動支援などを実施。
車椅子の貸出(65件)・福祉カーの貸出(94件)・歩行器の貸出(1件)・高齢者・障害者疑似体験セットの貸出(2件)・歩行補助杖の給付(24件)・シルバーカーの給付(3件)

福祉相談

心配ごと相談(52回実施、相談170件)

福祉資金貸付

低所得世帯などに対し資金を貸付。
民生資金等の貸付(13件)

生活困窮者自立支援事業

高額療養費の貸付(11件)
生活困窮者自立支援事業
生活保護に至る前の生活困窮者の相談・支援を実施。
相談件数(149件)

日常生活自立支援事業

判断能力が不十分な方が自立した生活が送れるよう相談・支援を実施。相談件数(56件)

社会福祉大会

福祉功労者の表彰や社会福祉発展のために開催。

その他

広報「社協たてやま」発行(年4回、全戸配布)
共同募金運動への協力。
館山市民生委員児童委員協議会業務受託。
館山市なのはなシニア連合会支援。

協の ひるば

相談

▼心配ごと相談

財産・家族・離婚問題など、心配ごとや悩みごとのある市民のみなさんのために、相談をお受けしています。

- ・一般相談（相談担当職員が対応します）

毎週火曜日 午前10時～午後3時

電話での相談も受付します

（予約不要 当日受付順に相談）

- ・専門相談（弁護士が対応します）

第1・3火曜日 午後1時～午後3時

（予約必要 一般相談を受けていただいた方で専門の相談を希望する方、1日2件まで）

- ・場 所／市役所4号館（旧市民センター）

※相談日が祝日の場合は翌日になります

- ・問合せ／社会福祉協議会 ☎ 24-0294

案内

▼福祉カーの貸出

- ・対象者／市内にお住まいの心身障害者や高齢者とその家族、福祉活動をおこなうボランティアなどの福祉団体

- ・貸出期間／原則として1日

- ・費用／無料（燃料費はご負担下さい）

- ・申込／社会福祉協議会へお申込み下さい



▼シルバーカーの給付

病気等の理由で身体機能に支障があり、在宅生活においてシルバーカーを給付することにより介護者の負担を軽減し、利用者の自立や日常生活の安定を図ることを目的としています。

- ・対象者／市内にお住いの在宅の65歳以上の方で市県民税非課税世帯

- ・費用／無料

- ・申込／社会福祉協議会にお申込みください。

- ・提出書類／給付申請書（社会福祉協議会に用意してあります）および、生計同一者の市県民税非課税証明書（市役所の市民課で交付しております）

※給付は原則として1人1回限りとします。

※すでに所有している方は対象外とします。

※介護サービスを受けている方は対象外とします。

▼車椅子の貸出

- ・対象者／市内にお住まいの在宅の方で、介護保険法または障害者総合支援法の対象とならない方（介護保険等による福祉用具の利用を優先してください）ただし、介護保険等の対象者であっても、福祉用具を日常生活において常用するのではなく、旅行または冠婚葬祭などの行事において、その間だけ一時利用する場合は貸出可能です。

- ・貸出期間／3ヶ月以内

使用目的等により貸出期間を個別に決定させていただきます。使用目的等により申請書を提出していただきます。

- ・費用／無料

- ・申込／社会福祉協議会へお申込ください。

※貸出・給付に関する問合せ／ ☎ 23-5068



第30回 フードドライブの報告とお礼

フードドライブとは、家庭で余っている食品を募集し「フードバンクちば」を通じて生活にお困りの方へ食べ物をお渡ししている活動です。処分される食品を必要としている人に届けることにより、食品ロスの削減につながります。館山市社会福祉協議会も令和4年5月16日～6月30日に実施した「第30回フードドライブ」に協力しました。

皆様からのたくさんのご提供を頂き、缶詰などの保存食品やインスタント食品、調味料、飲料などが約380点集まりました。またそれ以外の期間からも食品をご提供いただき心より感謝申し上げます。

食品提供

日本同盟基督教団館山教会・前田裕子・金子麻美・明治安田生命館山営業部・田口昌裕・匿名22件（受付順・敬称略）



令和4年9月20日（火）～10月31日（月）より第31回フードドライブを実施致しますので引き続きご協力お願い致します。

支部名	支部長	地域福祉委員
館山	長井 亶之介	金子 徳江
三町	米澤 徹	山口 淳
三軒町	大西 和子	大西 和子
六軒町	手島 清	鈴木 俊子
長須賀	鈴木 彰	山田 一夫
八幡	真田 豊	飯塚 弘之
上高湊	鈴木 彰	井上 一三
那古	佐藤 宏武	佐藤 宏武
船形	竹山 多津江	竹山 多津江
西岬	小澤 康一	鈴木 信雄
神戸	出口 勝美	田邊 卓司
富崎	小谷 信雄	小谷 登志江
豊房神余	島山 良作	鈴木 巖
館野	平野 則夫	高木 修一
九重	和田 健一	石井 秀利

各地区の支部長および地域福祉委員は左記の方々ですので、社会福祉に関するご相談やご質問はお気軽どうぞ。

誰もが安心して暮らすために

多世代参加の場

つながりはじめ

5月31日に第2回目を実施しました。テーマは「自筆証書遺言書保管制度について知ろう〜わたしがやっていく老後の備え〜」。10名の申込みで、当日は9名の参加でした。法務局の職員を招き、制度説明をしていただきました。質問コーナーでは、法務局の担当職員に直接質問ができました。



後半では、参加者同士で老後の備えに対する情報交換を行いました。例えば、お墓のこと・障害を抱えた子への相続のこと。それぞれの立場で、実際の備えについての経験談やアドバイスがありました。

7月27日には第3回を「エディングノートを書いてみよう」というテーマで実施しました。



このテーマでの実施は2回目でしたが、多くの申込みをいただきました。コロナウイルス感染対策により定員を厳守した結果、ご参加いただけなかった方がいらっしやいました。申し訳ございませんでした。

今回ご参加いただけなかった方には次回、個別にご案内をいたします。楽しみにお待ちしております。

コロナウイルスや災害など、経験の無いことが次々と起こっている昨今。

【自分のため、家族のため。今後の備えや生きがいのある人生について考え、行動する】この一歩を踏み出すきつ

かけを探している方がいるのかもしれない。このつながりを通し、自身の備えに役立てていただけるといいなと思います。

福祉出張相談会 in郵便局

6月から、市内4か所の郵便局で福祉相談会を実施しています。4か所中、3か所の実施日はあいにくの雨でなく、多くの地域の方からお声をかけていただきました。

相談者の年齢は問いません。お困りなことがありましたらお声かけ下さい。



今後の予定は、左記の通りです。

- 館山大戸郵便局
10/14(金) 9時〜12時
- 館山船形郵便局
10/17(月) 9時〜12時
- 館山北條郵便局
11/15(火) 9時〜12時
- 布良郵便局
11/16(水) 9時〜12時

介護家族のつどい

令和4年7月12日、実に1年ぶりに「館山市介護家族のつどい」を開催いたしました。コロナウイルスの影響により、中止が続いておりましたが、今回は8名の方からお申し込みがあり、実施いたしました。

介護家族のつどいは、介護経験者・現に介護をされている方が集まり、お互いに話をする機会となっております。介護の負担は決して軽いものではなく、多くの方が苦労されている現実があると思います。

ここにつどいお互いに話をするのが、介護をしている方々の介護負担軽減の一助となるよう、今後も継続して開催する予定でございます。

次回の開催は、11月を予定しております。詳しい日程につきましては、館山市の広報紙にてご案内いたします。ご興味がある方は、当会宛てにお問い合わせください。



皆さまのお問い合わせ・ご参加をお待ちしております。

